

開催月日 : 令和 8 年 9 月 18 日
令和8年度 第1回
地域密着型通所介護 運営推進会議

時 間	PM 6:00 ~ 7:00	場 所	リハビリデイサービス神田
司 会	管理者	書 記	管理者
参加者	地域密着型通所介護ご利用者ご家族様 2名		
	地域包括支援センター 高齢者あんしんセンター麹町		
	東松下町町会 町会長		
	グッドライフケア東京居宅介護支援センター千代田 介護支援専門員		
	グッドライフケア通所部ヘッドマネージャー		
	リハビリデイサービス神田 管理者		
	リハビリデイサービス神田 相談員		
会議内 容	リハビリデイサービス神田 介護員		
	1. 開会挨拶		
	2. 出席者紹介(&自己紹介)		
	3. 資料の確認		
	4. リハビリデイサービス神田の状況報告(利用実績等)		
	5. リハビリデイサービス神田の地域活動内容紹介		
	6. 地域との連携(イベント報告)		
	7. あるけマス運動時のレクリエーション内容		
	8. ご出席の皆さまよりご意見、講評		
	9. 次回日程確認等		
議事詳	10. 閉会の挨拶		
	1. 開会挨拶 司会		
	2. 出席者紹介 : 自己紹介していただく		
	3. 資料の確認		
	資料:運営推進会議アジェンダ、出席者名簿、利用実績、事故報告、地域活動報告、イベント報告、次回開催予定・アンケート、臨時利用のチラシ		
	4. リハビリデイサービス神田の状況報告(利用実績・地域活動)		
	保険者別		
	利用実績(昨年9月～今年8月)		
	登録者数:昨年9月の113名から現在120名へ緩やかに増加		
	延べ利用人数:ほぼ横ばい(700名超の月もあり)		
	圏域別利用者数		
	神田地区:73名(約6割)		
	麹町地区:34名(約3割)		
	中央区からの紹介も増加傾向(神田隣接エリアが中心)		
	この割合は毎回ほぼ変化なし		
	性別比較		
	女性89名、男性31名(女性が7割以上)		
	介護度別割合		
	要支援1・2:約27%		
	要介護:約7割。うち要介護1が最多(35.8%)		
	要介護4以上は少数		
	利用回数別		
	週1回・週2回の利用者が最多		
	週3回以上はごく少数		
	週5回利用者も一部在籍		
	継続利用年数		
	1年以上が7割超		
	5年以上が22.5%		
	新規紹介件数		
	月平均10件弱の紹介を受け、そこから一定数が通所開始		
	稼働率(昨年9月～今年8月)		
	午前・午後の比率は月によって変動(昨年9月は午前多、今年8月は逆転)		
	8月時点の平均稼働率:約85%		
	事故報告はなし。		
	5. 地域活動報告		
	7月:町会青年部を招いてレッドコード(リハビリ)体験会を実施。町会ニュースに掲載された。町会長との		
	連携継続を確認		
	8月1日:納涼祭(東松下町町会主催)に参加		

議事詳細	6. 施設内のイベント 6月:ご利用者参加による朝顔の種まき。今年は例年より多く開花。近隣住民が写真撮影に来るほど好評 7月:七夕飾り(笹・短冊)を毎年実施 毎月:誕生日カードのプレゼントと記念撮影(月ごとに季節モチーフの壁面装飾を変更)
	7. 機能訓練の取り組み(フロアリーダー報告) 従来の歩行訓練(「もしもし亀よ」等)は苦手な方が多いため一時休止 安定バーを使った脚上げ・横上げ・後ろ上げ・スクワット後に、ボーリングおよび輪投げを実施 要支援～要介護3の方が全員参加可能(片腕麻痺・視覚障害のある方にも工夫して対応) 視覚障害のある利用者には鈴を鳴らして的の位置を知らせる工夫を実施 映像を上映し、利用者が主役として盛り上がる様子を参加者に紹介 長年通所している利用者から「今まで一番楽しかった」との声あり
	8. ご出席の皆さまよりご意見、講評 ご利用者様のご家族様 5年前は要介護2だったが、現在は水曜日以外ほぼ毎日通所し、自発的に「歩かなきゃ」という意識が生まれている 入院中に「デイサービスに行かなければ」と訴え続け、その日のうちに退院・通所した経緯を共有 救急搬送時も「筋肉がいい」と言われており、継続的な運動の効果を実感 来月92歳になるが、3階の階段を手すりを使わず上り下りしている 認知症の「前向きさ」(直前のことを忘れて前進できる特性)についての体験談を共有 自身が運営する認知症カフェ(リビング改装、約5年継続)の活動も紹介。地元より遠方からの来訪者の方が相談しやすい傾向があると指摘
	グッドライフケア東京居宅介護支援センター千代田 介護支援専門員 研修でリハビリの様子を見て、しっかり取り組んでいることに驚いた スタッフのお人柄が利用者の楽しさに直結していると感じた 「楽しいから来る」という入り口から気づいたら元気になっているという流れが理想と述べた
	地域包括支援センター 高齢者あんしんセンター麹町 麹町エリアは坂が多く、体操会場まで行けなくなると予防が途切れるケースが多い 送迎付きで運動できるデイサービスは千代田区内で貴重な存在 マンネリ化せず常に工夫している点、スタッフと利用者が一体となって盛り上がる雰囲気が高く評価 安心して利用者を紹介できると述べた
	町会長 青年部が地域に開いた活動に参加できたことを評価 一般向け体験会について 青年部体験会は介護サービス未利用の一般層・通所可能な年齢層を対象としたもの 高齢者向けデイサービス終了後の時間帯に一般向けの体操教室ができればという構想が当初からあったと説明
	9. 次回開催の日程 次回は2027年3月を予定しております。
	10. 閉会の挨拶 会議終了後、参加者にアンケートへの記入を依頼 本日配布資料のうち、個人情報(利用者の顔写真が含まれるページ)については持ち帰り不可とし、該当ページを除いた資料のみ持参可とした
	※ 参考資料 ①保険者別・要介護度別ご利用状況、男女別年齢別ご利用状況、 ②リハビリデイサービス神田 要介護度別ご利用状況 ③日平均利用者数、稼働率%)、平均介護度 ④事故報告書 ⑤町会活動報告書 ⑥レクリエーション活動報告 ⑦アンケート調査結果(集計)